

事業所名

未来のトピラ

放課後等デイサービス・支援プログラム

作成日

令和7年

2月

1日

法人（事業所）理念		一人ひとりの個性と可能性を大切に、子どもたちの好奇心と挑戦の芽を育み、ご家族が笑顔で過ごせるよう、私たちは支援してゆきます。					
支援方針		子ども一人ひとりの個性やニーズに応じた支援を提供し、健全なせいちょうを促すことを目指します。また、学校・家庭と連携し、子どもの生活全体を支えるための一貫した支援を提供いたします。地域・他の支援期間やサービスと協力し、子どもが地域社会に参加できるよう支援してゆきます。職員の研修やスキルアップを図り、質の高い支援を提供致します。					
営業時間		11時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	基本となる生活習慣を練習してゆく中で、自分の身の回りのこと(片付け・持ち物・準備等)を自己管理できるよう支援行います。安心して過ごせる環境を整備し、体調変化や小さなサインを見逃さないよう支援の提供を行います。					
	運動・感覚	姿勢を正しく保てることを身につけ、運動を取り入れた公園遊びを行い、遊具やボール遊び・鬼ごっこなど体力・筋力をつけていきます。また、触覚を刺激する素材を用いて遊びや製作活動などで感覚を養う支援を行います。					
	認知・行動	パズルやブロック遊びなど、問題解決や創造性を促していきます。スケジュールや一貫したルールの環境を作り、自己管理能力・時間感覚を養っていきます。製作活動の中で素材や色・形の大きさや長さなど概念を学んでいきます。					
	言語 コミュニケーション	活動・遊びの中で、言葉の意味や物の名前を知り、意味・理解・使い方を学び語彙を増やしていきます。相手に自分の気持ちを伝える・相手の気持ちを理解することを大人(職員)の見本や助言を行い、理解できるよう支援していきます。日々の出来事や感情について話し合う時間(個別・集団)を設け、表現力や他者への理解を深め、コミュニケーション能力を身につけていきます。					
	人間関係 社会性	集団活動・遊びを通じ、順番・ルールを守り、友達と協力や共有することで自分の役割や問題が起きた時の解決方法など、社会的スキルを身につけていきます。友達と関わる中で伝える力や感情コントロールなど、大人(職員)がサポートし、必要なスキルを学んでいきます。					
家族支援		困りごと心配な事があった時は、管理者・児童支援管理責任者・児童支援員にいつでも相談できる環境を提供いたします。		移行支援		個々のライフステージに合わせ、次の生活の場となる先へ見学・訪問等、移行に向けた支援を必要に応じ行います。	
地域支援・地域連携		お子さまの通っている学校・他の事業所・相談支援事業所等、情報を共有し連携を図ります。		職員の質の向上		毎日のミーティングでお子さま一人ひとりを振り返り、様子の変化や気づきを情報にあげ共有し、支援対応・方針を検討していく。年6回の内部研修を行い、支援向上に努めている。	
主な行事等		避難訓練(年3回)、季節行事(年4回)、感染予防対策指導、					